

## 企業の経済指標

理論と実務

## 今回のキーワード

- ⊕ ストックとフロー
- ⊕ 貸借対照表と損益計算書
- ⊕ 資産と負債
- ⊕ 自己資本, 他人資本, 総資本

## 今回の課題

- ✓ ストックとフローとの関係を理解する。
- ✓ 貸借対照表の見方を理解する。
- ✓ 経済学の理論的指標と企業の実務的指標とを関連付ける。

## ストックとフロー

### ストック

ある一定時点において, それまでに蓄積されて残存している経済的量

### フロー

ある一定期間において, 生みだされた経済的量

## 資本蓄積と経済成長

### 資本蓄積

フローを生みだすのに必要なストックの増大

### 経済成長

ある期間のフローの規模の増大

資本蓄積によって, 経済成長が可能になる。

## 簿記

### 簿記

企業の経済活動の記録

### 複式簿記の原理

借方と貸方の両方に同時に記帳

## 企業会計

### 貸借対照表(BS)

一定時点においてストック(資産)がどのように  
なっているか

### 損益計算書(PL)

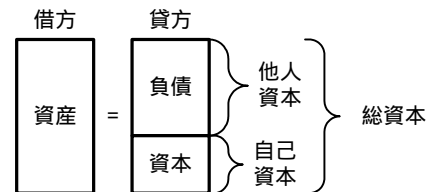
一定期間においてどのようにフロー(収益)が発  
生したか

## 貸借対照表

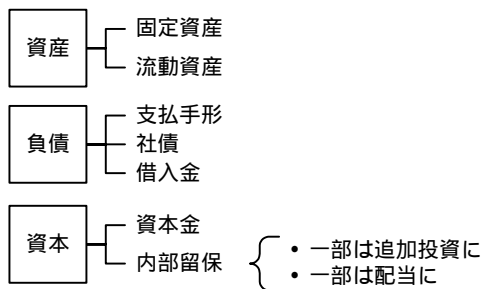
資産 = 負債 + 資本

すなわち

資本 = 資産 - 負債



## 貸借対照表の内訳

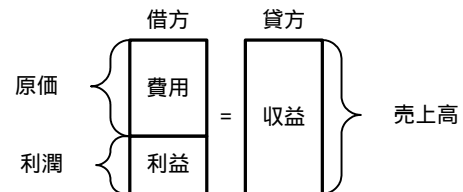


## 損益計算書

費用 + 利益 = 収益

あるいは

利益 = 収益 - 費用



## 収益性の指標

利潤率の近似値が**総資本利益率**

$$\text{総資本利益率} = \frac{\text{利益}}{\text{総資本}}$$

$$= \frac{\text{利益}}{\text{売上高}} \times \frac{\text{売上高}}{\text{総資本}}$$

$$= \text{売上高利益率} \times \text{回転率}$$